

放送日 2012年8月23日～9月12日

「東海地震にそなえて 今週のワンポイント・アドバイス」

いつおこるかかわからない「東海地震」。情報から隔離されやすい外国人の被害を少なくするために、地震の被害から身を守る方法や、事前の準備、地震直後にとるべき行動など、外国人の皆さん一人一人に知ってほしい防災情報をお伝えするコーナーです。

23. けが人・病人は救護所へ

大きな地震がおきると、たくさんの方がけがをします。病院ですべての人を治療することができません。また、診療所も閉められます。その代わりに、小学校などに「災害時医療救護所」ができます。そこで、お医者さん、歯医者さんが治療します。救護所では、けがのひどさなどによって、治療する順番を決めます。また、応急処置もします。けががひどい場合は、救護病院・仮設救護病院へけが人を運びます。

地震が起きた時に、どこに救護所が開設されるか覚えておきましょう。

葵区では、小学校 22か所、コミュニティ防災センター 3か所、老人病院、介護老人保健施設 7か所、山間地診療所 4か所に救護所ができます。駿河区では、小学校 16か所、コミュニティ防災センター2か所、老人病院、介護老人保健施設 1か所です。清水区では、小・中学校、高校等26か所です。

救護所がどこにできるか、次のサイトでしらべてください。

■ 葵区 救護所一覧

http://www.city.shizuoka.jp/deps/hokeneisei/kyugosyo_aoi.html(日本語のみ)

<http://www.samenet.jp/life/guidebook/documents/201204kyugosyoichiranaoi.pdf> (日本語とローマ字)

■ 駿河区 救護所一覧

http://www.city.shizuoka.jp/deps/hokeneisei/kyugosyo_suruga.html(日本語のみ)

<http://www.samenet.jp/life/guidebook/documents/201204kyugosyoichiransuruga.pdf>

(日本語とローマ字)

■ 清水区 救護所一覧

http://www.city.shizuoka.jp/deps/hokeneisei/kyugosyo_shimizu.html(日本語のみ)

<http://www.samenet.jp/life/guidebook/documents/201204kyugosyoichiranshimizu.pdf> (日本語とローマ字)

